

大分県における国内産農産物銘柄設定等意見聴取会議事録

九州農政局生産部生産振興課

1 開催日時 令和6年12月3日 13時25分～13時55分

2 開催場所 九州農政局大分県拠点会議室

3 出席者

【行政機関】

大分県農林水産部水田畑地化・集落営農課 技師 白岩 直希
(以下、「大分県 白岩」)

【生産者団体】

全国農業協同組合連合会大分県本部米穀園芸部米麦課 馬場 健太
(以下、「全農大分 馬場」)

【生産者団体・登録検査機関】

大分県農業協同組合農畜産部 部長 日野 政久
(以下、「大分県農協 日野」)

大分県食糧集荷協同組合 参事
兼 一般社団法人大分県農産物検査協会 谷口 浩二
(以下、「大分県集荷組合 谷口」)

【九州農政局】

九州農政局大分県拠点地方参事官室 総括農政業務管理官 阿南 開
九州農政局大分県拠点地方参事官室 農政推進官 吉田 正一
九州農政局大分県拠点地方参事官室 行政専門員 小川 清孝
九州農政局生産部生産振興課 検査技術指導官 金藤 一寿
(以下、「九州農政局 金藤」)
九州農政局生産部生産振興課 行政専門官 中村 勇二
(以下、「九州農政局 中村」)

4 議題

大分県における令和7年産国内産農産物の銘柄設定等の申請について

ア 水稻うるちもみ及び玄米「あきたこまち」の銘柄の廃止について
(申請者：九州農政局長)

イ 普通小麦「農林61号」の銘柄の廃止について
(申請者：九州農政局長)

5 議事

(1) 申請内容等の説明

ア 水稻うるちもみ及び玄米「あきたこまち」の銘柄の廃止について

イ 普通小麦「農林61号」の銘柄の廃止について
(申請書等に基づき、「九州農政局 中村」が説明)

(2) 申請内容等に対する質疑及び意見聴取

【九州農政局 金藤】

それでは、説明がありました申請内容等につきまして、ご質問等をお受けしますが、まずは、水稻うるち「あきたこまち」の銘柄廃止につきまして、ご質問をお受けしたいと思います。

なお、事前に募集いたしました意見書につきまして、1件の提出がありました。意見書については、資料5として配付していますので、そちらをご確認ください。

意見書については、一般財団法人 日本穀物検定協会九州支部 大分駐在 様から「「あきたこまち」について、①穀物検定協会の直近の受検数量は、平成29年産6トン、平成30年産4トン、令和4年産7トン程度と受検数量が極僅である。②穀物検定協会での受検生産者は各年産とも特定生産者1名のみである。③当該受検生産者においては、新品種導入に伴い令和5年から作付は行っていないとの情報もあり、今後、受検数量及び面積の拡大は望めないこと。以上の理由により当該産地品種「あきたこまち」は大分県から廃止しても可である。」との意見をいただいております。

意見書については以上ですが、これらも含めて質問等をお願いいたします。

ご質問等はないでしょうか。

【九州農政局 金藤】

それでは質問が無いようですので、こちらから廃止銘柄につきまして、いくつか確認させていただきたいと思います。

皆様にお伺いしたいと思いますが、「あきたこまち」については、令和5年産以降、検査実績がありませんが、わかる範囲で結構ですので、こういった品種に転換されたのでしょうか。

また、品質等何か問題があったのか、お分かりであれば教えていただけたらと思います。

【全農大分 馬場】

我々の過去の入庫実績を見ても「あきたこまち」は入庫があっていないので、詳しいことは分かりかねますが、一部、塚原の方とかでまだ作っている生産者さんがいることは農家状況の中で確認できます。塚原は涼しいところなので「あきたこまち」ができるかもしれませんが、他のところでは高温障害で作りにくくなっているところはあると思いますので、高温に強い「なつほのか」等に変わっている部分はあると思います。

【大分県農協 日野】

大分県農協管内では、ほとんど作付けはない状況です。一部で「あきたこまち」が保有米として作られていたようで、一部が検査を受けられていた部分はありますが、雀の害があったり、そういったものがあつたので保有米としても「ヒノヒカリ」とかに変わっていったようです。特段、検査実績ありませんので廃止しても問題ないと思います。

【九州農政局 金藤】

先程、挨拶の中で検査実績等の話がありましたが、九州は割と毎年毎年、高温障害でずっと等級比率があまり良くなって、今年も特別暑かったので、九州においては等級が下がってきています。九州においては大分も含めて「ヒノヒカリ」に依存している部分があるので、高温耐性がある品種に転換していく必要が今後あるのかなと思っています。

その他に何かございますか。

【九州農政局 金藤】

また、今後、「あきたこまち」については、農産物検査の予定はないということでしょうか。

(一同、「はい」)

【九州農政局 金藤】

その他に、確認等はありませんでしょうか。

【九州農政局 金藤】

それでは、申請内容、それから作付転換されて減少したという部分、そういった経緯を踏まえまして「あきたこまち」の銘柄廃止について、ご意見をお伺いします。

なお、本来ですと、関係機関ごとにご意見をお伺いするところですが、特に質問もありませんでしたし、今後、検査もないということで、廃止してもやむを得ないという発言もありましたので、一括してお伺いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(一同、「はい」)

【九州農政局 金藤】

それでは、「あきたこまち」の銘柄廃止につきまして、反対の意見がある方はいらっしゃいますか。

(一同、「なし」)

【九州農政局 金藤】

反対の意見はないようですので、「廃止について異議なし」ということで整理をし、ここは締めさせていただきたいと思いますがよろしいでしょうか。

(一同、「はい」)

【九州農政局 金藤】

ありがとうございます。

続きまして、普通小麦の「農林61号」の銘柄廃止につきまして、ご質問をお受けします。

なお、事前に募集しました意見書につきましては、提出はありませんでしたので、ご報告させていただきます。

「農林61号」について、ご質問等はないでしょうか。

【九州農政局 金藤】

それでは質問が無いようですので、こちらから廃止銘柄につきまして確認させていただきたいと思います。

皆様にお伺いしたいと思いますが、「農林61号」については、必須銘柄ということで、以前は大分県下全域での生産がされていましたが、現在、自家消費や産直販売等の作付けということになっています。どのような理由でその他の品種への作付転換がなされたのか、また、品質等何か問題があったのか、お分かりであれば教えていただけたらと思います。

【大分県 白岩】

「農林61号」に関しては、小麦萎縮病に罹ったりとか、熟期がちょっと遅かったりというところで生産者の方には栽培しにくかったという品種でした。熟期が遅いと梅雨の時期に収穫が重なって品質が低下しやすかったこともあって、徐々に作付面積が減っていったという現状があります。

その関係で、県としても令和2年度に大分県の奨励品種から「農林61号」を廃止したという経緯があります。

【九州農政局 金藤】

ありがとうございます

他に、何かございますか。

【全農大分 馬場】

今、白岩さんから説明があったとおりで、我々の契約の方も令和4年を最後に、令和5年・6年となくなっている状況です。病気が出やすいため所得向上に繋がらない部分で敬遠されたようです。「農林61号」から「チクゴイズミ」なり「ハルミズキ」に作

付転換されています。

前は、一部の製粉会社、鳥越製粉さんとかで「農林61号」を欲しいという話はあったみたいですが、なかなか生産者サイドが付いていけない状況だったようです。

【九州農政局 金藤】

どうしても病気に弱いと、そういった形になりますよね。

【全農大分 馬場】

数量払いだと、ちょっと厳しいですね。

【九州農政局 金藤】

今は、「チクゴイズミ」と「ハルミズキ」が主流になっているということですね。麦について何か今後、新しい品種を導入とかありますか。

【大分県 白岩】

最近、小麦では「ハルミズキ」で、裸麦では「ハルアカネ」に転換されたところですので、今のところ新しい品種は特に考えていません。

【九州農政局 金藤】

検査実績が6年産で若干ありますけど、今後は、特に廃止しても問題ないという感じですね。

その他に、何か確認しておきたいこと等はありますでしょうか。

それでは、今までの経過なりご質問を踏まえまして、「農林61号」の銘柄廃止につきまして、ご意見をお伺いします。

特に質問もありませんでした。また、廃止でやむを得ないとの発言もありましたので、一括してお伺いしたいと思いますのですが、よろしいでしょうか。

(一同、「はい」)

【九州農政局 金藤】

それでは、「農林61号」の銘柄廃止につきまして、反対の意見がある方はいらっしゃいますか。

(一同、「なし」)

【九州農政局 金藤】

反対の意見はないようですので、廃止について異議なしということで整理をし、ここは締めさせていただきたいと思いますがよろしいでしょうか。

(一同、「はい」)

【九州農政局 金藤】

ありがとうございました。

はじめに申しましたとおり、本日の意見聴取の結果は農林水産本省へ報告し、これを踏まえて本省穀物課において、今回、大分県については銘柄の廃止を行う必要があると認められた場合は来年の3月末までに改正が行われることになります。

本日は、皆様から大変貴重なご意見を賜りましてありがとうございました。

それでは、これで私の進行を終わらせていただきます。

【九州農政局 中村】

皆様方にはご協力いただき、誠にありがとうございました。

以上をもちまして、議事を終わらせていただきます。

最後になりますが、次第の4「その他」については、特に用意はしておりません。また、意見書の提出に併せまして「農産物検査規格の設定・改正に係る意見等」を募集しましたが、特にありませんでした。

本日は、せっかくの機会ですので、農産物検査関係について、何かご意見・ご要望等があればお受けしたいと思いますが、何かありませんでしょうか。

【大分県集荷組合 谷口】

「にじのきらめき」が全国的にちょっと流行っている状況で、大分県として銘柄設定申請の可能性はというか、検討しているとかありますでしょうか。

【大分県 白岩】

今のところは考えていませんけれども、面積とか今後も増えていくというところであれば、内部で検討はしたいなと考えています。

【大分県集荷組合 谷口】

検査としては、「その他」であげているので数量的な把握はできていませんけど、ただ種子の要望が非常に多くて、探しても大変な状況で、結構水面下で動いているのかなと思っています。

【大分県 白岩】

また、全農さんと集連さんには相談させていただきたいと思います。

【九州農政局 金藤】

実際、作りたいという要望がありますか。

【大分県集荷組合 谷口】

結局、大手の卸さんが自分のところで種子を供給して全部買い上げるシステムが結構あって、その中で、9俵半穫れたとか良い印象が随分あるみたいで、それで私も作りた
いから種子がないかという状況です。農研機構のリストを見て電話しても、ほとんどな
い状況です。もう売り切れましたということで、全国的に流行っているのかなというイ
メージです。宣伝するまでもなく売れるのであれば、いいのかなと思っています。

【九州農政局 金藤】

資料4に6年産米の産地品種銘柄一覧を付けていますが、佐賀県だけが選択銘柄に
「にじのきらめき」を設定してまして、今回、7年産は新規で熊本県の業者の方から
1件「にじのきらめき」の申請が上がっています。

【九州農政局 中村】

業者側からも結構、食味も良いし収量性も良いって話は聞いてところですので、今後、
増えていくのかなというようなことはこちらとしても思っているんですけども、大分
県におきましては、先程、白岩さんが申されましたように関係機関と相談されて、銘柄
設定申請を今後、御検討いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

この件に関しては、よろしいでしょうか。

(一同、「はい」)

【九州農政局 中村】

他には、ございませんか。

それでは、これを持ちまして令和7年産の国内産農産物銘柄設定等に係る意見聴取会
を閉会いたします。

皆様、お忙しい中、貴重なご意見をいただきありがとうございました。